

訪問看護ふくしのまち鶴ヶ島

事例紹介

2021年8月よりビュートゾルフ鶴ヶ島改め、訪問看護ふくしのまち鶴ヶ島に生まれ変わりました！今回はビュートゾルフで過去に行ったことのあるケアや事例も含めて、事例を紹介させていただきます！！

筋萎縮性側索硬化症

気切部・胃瘻部の処置や人工呼吸器管理、吸引がメインとなりますが、希望に応じて保清やリハビリ・体位ドレナージも行っていきます。また、延命措置を一切行わないと決めた方の看護・お看取りも経験させていただきました。



多系統萎縮症

最初は日常生活上の援助（口腔ケアや水分・食事介助、入浴介助、排泄介助）から関わらせていただきました。病状の進行に伴い、現在では経管栄養の実施や膀胱留置留置カテーテル管理、排泄コントロール（浣腸や摘便）や簡単なリハビリ・マッサージも行っていきます。



排泄コントロール（浣腸や摘便）や簡単なリハビリ・マッサージも行っていきます。

末期の悪性腫瘍

悪性リンパ腫や胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆管癌、咽頭癌、乳癌など様々な癌患者様と関わらせていただいています。状態確認はもちろん、体調に合わせた保清やADLを維持する為のリハビリ、浮腫に対するマッサージ等を行っており、最近ではタクティールケアも取り入れています。主治医やケアマネジャーとの情報共有・連携を密に行い、状態の変化に応じて輸液管理や疼痛コントロール、創部の処置等を行います。ご本人様・ご家族様の希望を逐一確認し、最期をどこで迎えるかによって入院や往診医をお願いするタイミングを図っています。ご意向に沿ったケアを常に心掛けて、ご自宅でお看取りとなった場合には、ご家族様と一緒にエンゼルケアを行います。訪問が終了した後もステーション内で振り返りを行い、今後の訪問に生かすと共に、グリーンケアにも力を入れています。



インスリン注射導入

インスリン注射を導入したけれど入院中に手技が獲得できない、不安が残るといった場合に、引き続き在宅で指導・フォローさせていただいています。生活状況や主治医の判断により、手技獲得後に訪問を終了する場合、そのままサービスを継続する場合と様々です。



嚥下訓練・発声練習

様々な原因(加齢や癌の治療等)による嚥下機能の低下や嚔声に対し、看護師が行える範囲で嚥下訓練や発声練習を行っています。



認知症の方のケア

定期的な健康状態の確認や入浴介助、服薬管理をメインで行っています。利用者様の生活環境やADL、性格等を踏まえ、内服管理の仕方やセット方法を検討・提案しています。



転倒しやすい方のケア

加齢や入院による筋力低下、疾患による歩行障害等に対し、看護師が行える範囲でリハビリ（下肢運動やROM、ストレッチ、マッサージ等）を行っています。また転倒時には速やかに受傷の有無を確認し、外傷がある場合は処置を行い、状態によっては受診を促しています。



この他にもストーマケアや小児科の経験者が在籍しており、対応可能となっています！！



お電話いただいて即日・翌日に対応したケースもあり、常にフットワークの軽さを心掛けています！

お気軽にお問い合わせ下さい！！



株式会社 福祉の街
訪問看護ふくしのまち鶴ヶ島
〒350-2205
埼玉県鶴ヶ島市松ヶ丘2-9-33
藤プラザ209号
TEL：049-272-3031
FAX：049-272-3032
事業所番号：1166290092

